

キャンパスマスタープランの新たな展開

—中長期マネジメントに向けて—

主催：国立大学法人 名古屋大学

協賛：公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会

ご挨拶

名古屋大学では、2007年より「大学施設マネジメント研究会」を開催し、全国の大学、行政機関、産業界と連携して、新たな大学施設のあり方を考えて参りました。2015年度には、日本建築学会賞（業績）を受賞した「名古屋大学キャンパスマネジメントによる創造的再生」の記念シンポジウムとして第16回研究会を開催致しました。

第17回となる今回は、2015年度末に発行された立命館大学と名古屋大学の新しいキャンパスマスタープランを題材に、「キャンパスマスタープランの新たな展開」と題して開催致します。

立命館大学は、大阪いばらきキャンパスでの公園と一体となった地域連携型のキャンパス整備など、全国の大学をリードしています。今回は「多様なコミュニティ形成」等をコンセプトとした京都キャンパス、びわこ・くさつキャンパスの新しいマスタープランをご紹介します。

名古屋大学は、1997年以降、5度目の改定となるマスタープランにおいて「世界水準のサステナブルキャンパスへの創造的再生」をテーマに掲げました。前回プランの検証・評価にはじまり、新たなプランと実施計画につなげるキャンパスマネジメントを特徴としています。

両大学とも、キャンパス計画を行う教員組織と事務組織が連携し、教職協働で取り組んでいる点も大きな特徴です。そこで、今求められている施設の中長期マネジメントや長寿命化についても、各立場からお話し頂きます。

最後に、先進の知見をより深く理解するために、講演者を交えたパネルディスカッションを計画しております。

万障お繰り合わせの上、ご参加頂ければ幸いです。

名古屋大学ファシリティマネジメント研究会ホームページ：<http://fm.campus.provost.nagoya-u.ac.jp/index.html>

■開催日時（会費無料 / 要申込）

2016年7月27日（水）

13:30～17:00（受付開始：13:00）

■会場

名古屋大学 理学南館 坂田平田ホール（定員300名）

■プログラム

13:30～13:45

開会挨拶：木村 彰吾（名古屋大学 施設担当理事・副総長）

来賓挨拶：富田 大志（文部科学省大臣官房文教施設企画部計画課 整備計画室長）

司 会：三森 弘（名古屋大学 施設・環境計画推進室）

主旨説明：恒川 和久（名古屋大学 工学部施設整備推進室室長）

第1部

13:45～14:30 「名古屋大学のキャンパスマスタープラン」

講演1：太幡 英亮（名古屋大学 工学部施設整備推進室）

講演2：小松 幸雄（名古屋大学 施設管理部）

14:30～15:15 「立命館大学のキャンパスマスタープラン」

講演3：及川 清昭（立命館 キャンパス計画室室長／理工学部）

武田 史朗（立命館 キャンパス計画室副室長／理工学部）

講演4：大藪 康成（立命館 総合企画部 総合企画課）

休 憩

第2部 パネルディスカッション

15:30～17:00 上記講演者を交えアンケートを基にQ&Aセッション

ディスカッション司会：恒川 和久（同上）

コメンテーター：田中 英紀（名古屋大学 施設・環境計画推進室）

閉会挨拶：奥宮 正哉（名古屋大学 施設・環境計画推進室室長）

意見交換会 17:15～19:00（参加費3,000円）

■申込締切：2016年7月20日（水）

申込・問合せ先：名古屋大学工学部施設整備推進室（担当）山田

E-mail：yamada.chikage@h.mbox.nagoya-u.ac.jp

TEL: 052-789-3742